

② 協議事項

- ア、PTAの望ましい組織と運営について
- イ、会員の教養を高めるための活動について
- ウ、児童・生徒の校外生活指導について
- エ、教育環境の浄化と改善のための活動について

(7) 効果

小・中・高PTA幹部指導者の参加を得て上記の4分科会をそれぞれ小・中・高の部会に分け、具体的事例を通して研究協議し、方策が検討されたが、指導者としての理解と自覚が深められたので、PTAの地域活動の助長に大きく貢献したものと思われる。

3. PTA研究調査活動

(1) 目的

県下14のPTAに研究を委嘱し、PTAの本質的活動をすすめるための実践的研究を深める。

(2) 研究PTA

前年度よりの継続研究PTA

- 伊達町立伊達中学校 PTA
- 郡山市立安積中学校 //
- 矢祭町立石井小学校 //
- 中島村立中島中学校 //
- 猪苗代町立長瀬小学校 //
- 柳津町立柳津中学校 //
- 只見町立只見小学校 //
- 下郷町立江川中学校 //
- 原町市立原町第二小学校 //
- 川内村立川内中学校 //
- いわき市立上遠野中学校 //

本年度新たな研究PTA

- 本宮町立本宮小学校 //
- 天栄村立広戸小学校 //
- いわき市立大野第一小学校 //

(3) 研究テーマ

① 共通テーマ

「PTAの望ましい組織・運営はどのようにすればよいか」

② 選択テーマ

- ア、会員の教養を高めるための活動
- イ、児童・生徒の校外生活指導の活動
- ウ、地域社会における環境の浄化・改善運動

(4) 研究結果

研究PTAにおいてはそれぞれ地域の特性、PTAの特色を明らかにし、組織・運営活動上の現状と問題点を分析して研究計画をたて、父母と教師が一体となって真剣に実践的研究を進めてきた。

2年間の成果は発表会を開き波及をはかったが、多大な成果をおさめた。

4. PTA運営研究協議会

(1) 目的

研究PTAの発表をもとにして、PTAの組織・運営・活動について研究協議し、PTAの本質的活動の助長をは

かる。

(2) 主催

福島県教育委員会 開催地教育委員会 開催PTA

(3) 期日、研究発表PTA、参加者

- 10月14日 郡山市立安積中学校 PTA 約250名
- 10月19日 只見町立只見小学校 // 700名
- 10月20日 下郷町立江川中学校 // 200名
- 10月26日 矢祭町立石井小学校 // 200名
- 10月27日 中島村立中島中学校 // 200名
- 11月10日 柳津町立柳津中学校 // 230名
- 11月11日 猪苗代町立長瀬小学校 // 250名
- 11月15日 伊達町立伊達中学校 // 300名
- 11月17日 原町市立原町第二小学校 // 300名
- 11月18日 川内村立川内中学校 // 250名
- 11月25日 いわき市立上遠野中学校 // 250名

(4) 参加対象

各管内小・中学校PTA幹部

(5) 講師、助言者

県教育庁社会教育課員・教育事務所社会教育主事・市町村教育委員会社会教育主事・学識経験者

(6) 研究内容

- ① 研究PTAの研究成果の発表
- ② PTA運営に関する研究協議
- ③ 講義
- ④ まとめと指導

(7) 効果

研究PTAにおける2ヶ年にわたる研究成果の発表は、参会者に多大の感銘と示唆を与え、生きた参考事例として各単位PTA運営に役立った。貴重な研究報告は印刷して「福島県のPTA」第5集)として編集し、県下小・中・高等学校に配布したので、今後のPTA活動の推進に大きく貢献するものと考えられる。

5. 婦人団体指導者研修会

(1) 趣旨

進展する社会の中で、婦人団体のもつ役割を検討し、健全な運営と活動の助長をはかるとともに、婦人の資質の向上をはかり、婦人教育の振興に資する。

(2) 期日・会場・参加者

- ①期 日 昭和46年7月14、15、16日
- ②会 場 国立磐梯青年の家
- ③参加者数 100名

(3) 内容および方法

- ①研究主題
婦人団体の運営と活動のあり方について
- ②講演・講義・演習・討議
ア、婦人団体の歴史と展望
イ、子どもと家庭
ウ、海外における婦人団体活動について
エ、団体活動のすすめ方について
オ、民主的な団体運営について
カ、団体庶務の執行について
キ、会計事務の取扱いについて